

地区の垣根を越えた  
記憶に残るまちづくり

「Joinhands (ジョインハンズ)」は八幡町を中心にまちづくり活動をしている有志団体です。「町や地区の垣根を越え、楽しいことをしながら郡上八幡を盛り上げていこう」と商工会青年部や観光協会の活動をしている野田修一郎さん、上田晋市さん、和田祐幸さんの3人が中心になって2010年に結成されました。現在は7人のコアメンバーをはじめ、その時々に関わり、手伝ってくれる多くの人と共に四季折々の活動を続けています。



▲春色のぼんぼりの元で遊ぶ子供達

春には先達の「愛宕公園咲守の会」が守ってきた桜を、夏には



▲天の川に見立てた小駄良川に願いを



▲秋の郡上八幡城に映える和傘の共演



▲にぎわう福寿餅での菓子まき

「弁天七夕祭」に合わせ天の川に見立てた小駄良川を、秋には彩り豊かな紅葉の郡上八幡城を、それぞれライトアップしています。また観光客が遠のきがちな冬には、鯉のぼりの寒ざらしの日に合わせ、無病息災を願う「福寿餅」をふるまうイベントを開催しています。八幡町には郡上八幡城の裾に広がる城下町の風情や踊り、各町や神社で行われてきた季節ごとの祭りや自治行事など、さまざまな歴史があります。そこには代々受け継がれ生活に息づいてきた文化があります。

人口減少をはじめとする時代の変化とともに「一地区だけでは難しくなった町の文化の存続を、地区同士や移住者と手を取り合い人のつながりを生み、大き過ぎない等身大の活動で永く支えていきたい」と野田さん、上田さんは語ります。

今年も2月4日に行われた福寿餅のふるまいでは、郡上高校野球部が作業を手伝い、伝統のおかめの舞や郡上節ガールズバンドのお囃子で踊りの輪が生まれ、餅・菓子まきに地域の子どもたちが目を輝かせながら集まっていました。さらに若く幼い世代にも、こうした町に生きる喜びは記憶に残され伝承されていくのだな、と感じました。

問 HUBGUJO 赤塚裕子  
Joinhands (文責 NPO法人)



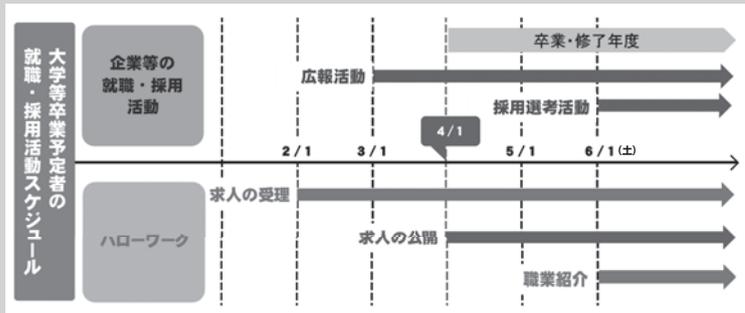
Instagram

～輝く未来に向かって～ 郡上未来通信 (郡上市雇用対策協議会)

大学等卒業予定者のみなさん、採用をお考えの事業主のみなさん

今月から令和6年度の大学等卒業予定者を対象とした広報活動が解禁になりました。なお、令和6年度の求人公開日は4月1日です！ハローワークでは2月から大学等卒業予定者の求人受付を開始しています。

大学、短期大学と高等専門学校等の令和6年度(令和7年3月)卒業・修了予定者の就職・採用活動のスケジュールを踏まえ、ハローワークでの卒業・修了予定者(大学、短期大学、高等専門学校、専修学校等)を対象とする求人の取扱いは、右図のとおりになります。



求人公開後であっても5月31日以前に採用選考活動を行うことのないようご注意ください。

<事業主のみなさんへ> 新卒求人の提出は、管轄のハローワークへ  
<学生のみなさんへ> 職業相談等は、お近くのハローワークまで

問ハローワーク岐阜八幡 65-3108